

社会福祉法人
武蔵野市民社会福祉協議会 会長 殿

地域福祉活動助成交付申請について

社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会地域福祉活動助成規程第6条の規定により、別紙のとおり助成金を申請します。

記

申請者

フリガナ	ケイチョウボランティア ヤスラギカイ		
団体名	傾聴ボランティア やすらぎ会		
代表者	フリガナ	ムサシノ ハナコ	
	氏名	武蔵野 花子	
	〒	180-0001	
	住所	武蔵野市吉祥寺北町1-9-1	
	電話	0422-23-0701	Mail
団体への連絡	フリガナ	ニホン タロウ	
	氏名	日本 太郎	
	〒	180-0001	
	住所	武蔵野市吉祥寺北町1-9-1 社協ハイツ101	
	電話	090-xxxx-xxxxx	Mail

1. 提出書類

- 地域福祉活動助成 交付申請書(別紙1)
- 申請事業計画書(別紙2-1)
- 当年度 団体の事業計画書(別紙2-2)
- 申請事業収支予算書(別紙3)
- 前年度 団体の事業報告書(別紙4-1)
- 前年度 団体の収支決算書(別紙4-2)
- 団体構成員名簿(別紙5)
- 会則・規約等
- その他 あり ※団体等のチラシがある場合、A4片面2枚まで
 なし

2. 申請区分

定着助成 2回目

※市民社協事務局記入欄

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 申請区分と団体設立年数 | <input type="checkbox"/> 他の助成金申請状況 |
| <input type="checkbox"/> 区分上限額と申請額(定着・推進) | <input type="checkbox"/> 団体の予算規模100万円以下 |
| <input type="checkbox"/> 活動場所 | <input type="checkbox"/> 市民社協の団体会員 |
| <input type="checkbox"/> 法人格の有無 | |

地域福祉活動助成 交付申請書

申請事業名	傾聴講座		
申請区分	定着助成 2回目		
申請金額	60,000 円 ※ただし、千円未満は切り捨て		
団体概要	フリガナ	ケイチョウボランティア ヤスラギカイ	
	団体名	傾聴ボランティア やすらぎ会	
	設立年月日	2021 年	4 月 1 日
	活動年数	2 年	1 ヶ月
	活動内容 ※該当するものに☑	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者福祉 <input type="checkbox"/> 身体障がい児・者福祉 <input type="checkbox"/> 女性福祉関係 <input type="checkbox"/> 知的障がい児・者福祉 <input type="checkbox"/> 家族会 <input type="checkbox"/> 精神障がい者福祉 <input type="checkbox"/> その他()	
	主な活動	高齢者施設や個人宅での傾聴ボランティア、会員の勉強会、一般向け傾聴講座の開催	
構成人数	10 名	うち、過去1年以内の新規加入	2 名
昨年度の助成金(補助金)交付実績 (複数ある場合全て記入)	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 市民社協地域福祉活動助成 金額 <u>45,000</u> 円 <input type="checkbox"/> その他(名称:)) 金額 _____ 円		
今年度の他機関の申請予定 ※該当するものに☑	<input type="checkbox"/> クラウドファンディング活用促進事業 <input type="checkbox"/> 男女平等推進団体補助金 <input type="checkbox"/> 緑ボランティア団体事業助成 <input type="checkbox"/> 環境啓発事業費補助金 <input type="checkbox"/> 地域子育て支援拠点事業運営費補助金 <input type="checkbox"/> 生涯学習事業費補助金 <input type="checkbox"/> 共助による子育てひろば事業補助金 <input type="checkbox"/> テンミリオンハウス事業 <input type="checkbox"/> 北町高齢者センター子育てひろば <input type="checkbox"/> いきいきサロン事業 <input type="checkbox"/> 子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金 <input type="checkbox"/> その他民間助成金等 ()		
市民社協団体会員 ※該当するものに☑	<input checked="" type="checkbox"/> 今年度の団体会費を納入済みである <input type="checkbox"/> 団体会員ではない		
歳末たすけあい・地域福祉活動募金への協力	<input type="checkbox"/> 街頭募金への協力 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (具体的に: <u>講座受付にて募金箱の設置</u>)		

申請事業計画書

申請事業名	傾聴講座
事業内容	傾聴に関する講義とロールプレイを中心に行う。1回あたり90分以内とし、内容については今後講師と協議を重ねる。「傾聴とは」ということに関する講義とロールプレイから始め、技術的なことばかりではなく、心構えについても受講者に伝えていく。
趣旨・目的 (どのような社会課題を解決する活動か)	市内の一人暮らし高齢者の増加により、話し相手のボランティアのニーズが高まっている。“聴く”ことによるボランティア活動のノウハウを知ってもらい、ボランティア活動へ活かしてもらおう。また、本団体の活動に参加してくれる方を募ることも目的とする。傾聴活動によるボランティア活動者の拡大を図り、傾聴技術を身につけるために講座を開催する。
開催日時 ※1	令和5年6月7日(日)14時～16時 令和5年10月11日(水)14時～16時 令和6年1月15日(日)14時～16時 令和5年8月7日(月)14時～16時 令和5年12月11日(月)14時～16時 令和6年3月5日(日)14時～16時
開催場所 ※2	武蔵野プレイス 4階フォーラム
主な対象・参加者・ 参加予定人数	市内在住、在勤、在学の方20名

※1 今年度の4月から3月末日までに行われる活動が対象です。それ以外は対象外です。

※2 市外での活動は対象外です。

当年度 団体の事業計画書

団体全体の事業を記載してください

月	事業名	内容
4月	総会及び定例勉強会(第4土曜日)	令和4年度の役員・事業計画決定等
5月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会
6月	傾聴講座	市民対象の講座開催
7月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会
8月	傾聴講座	市民対象の講座開催
9月		
10月	傾聴講座	市民対象の講座開催
11月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会
12月	傾聴講座	市民対象の講座開催
1月	傾聴講座	市民対象の講座開催
2月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会
3月	傾聴講座	市民対象の講座開催
備考	その他、年間をとおして高齢者施設等での傾聴ボランティア活動を実施。 3施設で延べ50回(85名)、個人宅2件にて延べ8回(15名)の活動を予定。	

申請事業収支予算書

申請事業名: 傾聴講座

申請区分: 定着助成 2回目

団体負担割合: 20%以上 (確認)

【収入】

項目	当年度の予算額	※前年度の決算額	説明(当年度予算の内訳を記載)
市民社協助成金	60,000	45,000	
講座参加費	120,000	30,000	1,000円@20人(6回)
団体負担金	71,400	12,000	
合計	251,400	87,000	

【支出】

項目	当年度の予算額	※前年度の決算額	説明(当年度予算の内訳を記載)
講師謝礼	150,000	50,000	25,000円@6回
施設借り上げ料	56,400	18,800	9,400円@6回
消耗品費	25,000	12,200	チラシ用紙、勉強会資料用紙など
印刷製本費	20,000	6,000	チラシ、資料コピー・印刷代
合計	251,400	87,000	

<注意事項>

- ・前年度と同じ事業で申請する団体は「前年度の決算額」もご記入ください。
- ・申請事業にかかわるもののみご記入ください。団体全体の収支を掲載する必要はありません。
- ・収入と支出の合計金額が同額となるように記入してください。
- ・合計金額に対する自己負担割合にご注意ください。

定着助成1回目は、合計金額に対して助成額を90%以下にすること

定着助成2回目は、合計金額に対して助成額を80%以下にすること

定着助成3回目および推進助成は、合計金額に対して助成額を70%以下にすること

- ・項目は以下の分類を参考に記入してください。

【収入】 利用者負担(申請事業への利用者負担)／雑収入(バザー売上金など)／団体負担金(申請事業に団体の会費等から充当する金額)／その他(具体的に記入してください)

【支出】 謝礼(講師や出演者への謝礼、講師昼食代等※上限1回1人3万円まで)／保険料(行事保険等事業に係るもの)／旅費・交通費／施設・備品の借上げ料(会場使用料、その他物品レンタル料等)／入場料／資料購入費(新聞や図書・楽譜等の購入費)／材料等購入費(手芸材料等)／広報費(広報作成の紙代、印刷代等)／研修費／通信運搬費(郵便代等)／消耗品費(コピー代、インク代、文房具等)／宿泊費／燃料費(ガソリン代)／事業用備品費／その他(具体的に記入してください)

前年度 団体の事業報告書

<記入する前にご確認ください>

- ・団体全体の事業を記載してください。
- ・助成金交付事業については、会員を除いた参加者数と参加した会員の数を分けて記載してください。
- ・研修や講演会などの場合は、講師名も記載してください。

月	事業名	参加者数・内容など
4月	総会及び定例勉強会(第4土曜日)	令和3年度の役員・事業計画決定等
5月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会(10名参加)
6月		
7月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会(9名参加)
8月		
9月		
10月	傾聴講座	市民対象の講座開催 12名参加(会員4名、会員外8名) 講師:〇〇〇〇氏
11月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会(7名参加)
12月		
1月		
2月	定例勉強会(第4土曜日)	会員の自主勉強会(9名参加)
3月	傾聴講座	市民対象の講座開催 18名参加(会員3名、会員外15名) 講師:〇〇〇〇氏
備考	その他、年間をとおして高齢者施設等での傾聴ボランティア活動を実施。 3施設で延べ50回(90名)、個人宅2件にて延べ7回(15名)の活動を実施。	

前年度 団体の収支決算書

<記入する前にご確認ください>
・団体全体の収支決算を記載してください。

【収入】

項目	金額	説明(内訳を記載)
会費収入	10,000	1,000円@10名
講座参加費	30,000	1,000円@30名
市民社協助成金	45,000	
繰越金	3,000	
合計	88,000	

【支出】

項目	金額	説明(内訳を記載)
講師謝礼	50,000	25,000円@2回
施設借り上げ料	18,800	プレイス使用料9,400円@2回
消耗品費	12,200	チラシ用紙8500円、ペン3,000円、模造紙700円
印刷製本費	6,000	チラシ印刷代(300部)
次年度繰越金	1,000	
合計	88,000	

団体構成員名簿

団体名: 傾聴ボランティア やすらぎ会

No.	氏名	居住地	備考(役職など)
1	武蔵野 花子	武蔵野市内	会長
2	日本 太郎	武蔵野市内	副会長
3	東京 みやこ	武蔵野市内	会計
4	〇〇 〇〇〇	武蔵野市内	
5	△△ △△△	武蔵野市内	
6	□□ □□□	武蔵野市内	
7	●● ●●●	市外	
8	▲▲ ▲▲▲	武蔵野市内	
9	■ ■ ■ ■ ■	武蔵野市内	
10	◎◎ ◎◎◎	市外	
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

市民の割合: 80% (10 名中 8 名が市民)

※団体独自の名簿を作成している場合でも、必ず本書式を使用してください

※記入欄が不足する場合は複写してご使用ください